

感性情報処理・官能評価部会第2回研究会、serBOTinQ シンポジウム 2022

共催 東京都立大学リサーチコア serBOTinQ (サービスロボットインキュベーションハブ)、
日本人間工学会感性情報処理・官能評価部会

感性情報処理・官能評価部会第2回研究会として serBOTinQ との共催により以下のテーマで
シンポジウムを開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

テーマ「共創とサービスデザイン」

現在のロボットにおけるデザイン開発では、より具体的な利用ニーズの把握と目的に合わせた
開発が必要となっています。そのため、デザイン思考を用いて、利用者の観察や分析により、
利用者における顕在的な問題だけでなく、利用者に対する本質的なサービス（本当の目的に合
わせた対応）を探求することが求められています。その共創手法として、開発者が機能要件を
整理し、使用時の問題点を評価する実証実験型の開発が多いのが現状です。
本シンポジウムでは、ロボットデザイン開発における共創について議論します。

【開催日時】2022年3月22日(火) 15:00-17:30

【開催方法】zoom オンライン開催

(コロナの状況によって会場よりハイブリッド配信の可能性あり。会場は東京都立大学日野キ
ャンパスを予定しています。)

【参加費】無料

【プログラム】

15:00 開会

serBOTinQ の活動報告 : 笠松慶子 (東京都立大学 教授)

UX ワークショップから考える共創とは : 大浦楓子 (東京都立大学大学院博士後期課程、産
業技術総合研究所リサーチアシスタント)

ロボット開発におけるサービスデザインのための共創 : 相野谷威雄 (ヴィー・ディー・エ
ス株式会社 代表取締役)

共創ヒューマンサービスを実現する行動科学: 山本淳一 (慶應義塾大学 教授)

サービスロボットデザインマトリックスの紹介: 和田一義 (東京都立大学 准教授)

パネルディスカッション「ロボットデザイン開発における共創」

パネリスト:

西内信之 (東京都立大学 教授)

武居直行 (東京都立大学 准教授)

久保田直行 (東京都立大学 教授)

笠松慶子 (東京都立大学 教授)

山田罔裕 (株式会社メガチップス 取締役、元東海大学 教授)

Azhar Aulia Saputra (東京都立大学 特任助教)
大浦楓子 (東京都立大学大学院博士後期課程、産業総合研究所 RA)
ファシリテーター：
相野谷威雄 (ヴィー・ディー・エス株式会社 代表取締役)

17:30 閉会

【申し込みについて】

以下の peatix から申し込みをお願いします。

<https://serbot0322.peatix.com/view>

【zoom URL について】

お申し込みいただいた方は、peatix の視聴で zoom URL を入手できます。
ご不明な点がございましたら、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

【問い合わせ先】

東京都立大学 教授
リサーチコア"serBOTinQ"リーダー
感性情報処理・官能評価部会部会長
笠松慶子
kasamatu@tmu.ac.jp